

金融研究センター特別研究員公募

研究プロジェクト一覧

※プロジェクト毎に任期が異なります。

【論文等執筆方式】

<任期：6ヶ月（更新もあり得ます）>

1. 諸外国の資金移動サービスに関する法制
諸外国の資金移動サービスに関する法制について、我が国の資金決済法との類似点・相違点やその背景の考察等の調査研究を行う。

<任期：1年（更新もあり得ます）>

2. アジア諸国に対する電子記録債権の日本型モデルの普及に関する調査
アジア諸国における電子記録債権の日本型モデルの普及実現に向けた今後の課題
3. 実体経済と金融システムの相互関連性（財政状況、資産バブル、流動性構造等）
マクロプルーデンスの観点から、実体経済と金融システムとの相互関連性（財政状況、資産バブル、流動性構造等）に関する金融監督当局等による対応・研究や学術論文等について調査研究を行う。
4. イスラム金融の法規制等の国際比較
諸外国におけるイスラム金融に関する法規制等について調査研究を行う。
5. 国内外の消費者金融市場に関する比較調査
預金取扱金融機関を含めた内外の消費者金融市場に関する、業態別規制・規模・リスク・商品・借り手のプロフィール等の観点からの比較等の調査・研究を行う。
6. カナダの金融監督制度の概要
カナダにおける金融監督制度（特に、金融危機前後に採用した施策等）について調査研究を行う。

7. HFT（高頻度取引）、PTS（私設取引システム）、ダークプールに関する諸外国の規制動向
市場構造の変化（具体的には、HFT、PTS、ダークプールを利用した取引の増加）を踏まえた諸外国（EU、アメリカ等）における規制動向等の調査を行う。

8. 機関投資家と企業統治構造の関係
国内・海外の機関投資家の株式保有が増加している我が国の株式所有構造が与える企業統治構造やパフォーマンスへの影響について研究をする。

9. 機関投資家（特に年金基金）の受託者責任と議決権行使の関係
機関投資家について、年金基金を中心に、受託者責任の内容や、議決権行使の状況、及び両者の関係につき、海外の制度や年金基金等の状況の考察を踏まえて研究をする。

（以 上）